

H  
A  
K  
U

## 日照時間中の「シミリスク」ケアで、シミリバウンドを防ぐ。 HAKU 薬用 日中美白美容液UV

～2024年3月21日(木)発売～

資生堂の19年連続美白美容液市場売上No.1<sup>※1</sup>の美白のエキスパートブランド「HAKU」から、「薬用 日中美白美容液UV(医薬部外品)【全1品 参考小売価格 4,800円(税込 5,280円)】」を2024年3月21日(木)に発売します。

\*美白は、メラニンの生成を抑え、シミ・そばかすを防ぎます。

\*価格は参考小売価格です。(店舗によって異なる場合があります)

◆「薬用 日中美白美容液UV」は、シミができる日中環境のメラニン生成ルートに着目し、シミ予防研究の先端技術を搭載した日中用の美白美容液です。日焼け止めでは防げない、日中の「シミリスク」ケアで、シミリバウンドを防ぎます。

◆2種の美白有効成分(4MSK<sup>※2</sup>、m-トラネキサム酸<sup>※3</sup>)の配合と紫外線防御最高値 SPF50+・PA++++を両立するとともに、新たに、南国の強い太陽光に耐え抜き育つ柑橘類の成分、チンピエキスとグリセリンのコンプレックスであるシークワサーエキス GL<sup>※4</sup>(保湿成分)を新配合。紫外線を防ぎながら日中ならではの美白ケアが行えます。

◆ファンデーションののり、もちを良くする化粧下地としても使用できます。

◆HAKUの薬用 美白美容液と一緒に使うことで、ワンランク上の美白ケアができ、一日中隙の無い美白ケアが完成します。

※1 インテージ SRI、SRI+ 美白美容液市場 2005年1月～2023年12月 HAKU 金額シェア

※2 4-メトキシサリチル酸カリウム塩 ※3 トラネキサム酸 ※4 チンピエキス、濃グリセリン



【HAKU 薬用 日中美白美容液UV (医薬部外品)】

### 【商品一覧】

全1品

商品名	分類	容量	参考小売価格
HAKU 薬用 日中美白美容液UV(医薬部外品) 販売名: HAKU デイブライトニングUV	薬用 日中美白美容液	45mL	4,800円 (税込 5,280円)

\* 価格は参考小売価格です。(店舗によって異なる場合があります)

## 発売背景

HAKUは2022年1月に日中美白美容液を発売し、シミに本気で悩む美白美容液ユーザーを中心に好評を博していました。今回新たに、先端のシミ予防研究から導き出された、『日中の肌環境には紫外線防御だけでは防げない日中の「シミリスク」が潜んでいる』という事実に着目し、日中美白美容液UVが進化して登場。日照時間中の、「シミリスク」ケアでシミリバウンドを防ぎます。

## プロモーションと販売チャネル

2024年3月下旬より順次、プロモーションを展開します。販売チャネルは、ドラッグストア・GMS・化粧品専門店など約21,000店です。あわせて、資生堂の総合美容サイト「ワタシプラス」などのECサイトでも販売します。

## 【商品概要】

※価格は参考小売価格です。(店舗によって異なる場合があります)

商品名・容量・価格	商品特長
<p>HAKU 薬用 日中美白美容液UV (医薬部外品) 販売名:HAKU デイブライトニングUV</p> <p>45mL 4,800円(税込 5,280円) SPF50+・PA++++</p> 	<p style="text-align: center;"><b>日中のHAKU</b> 日照時間中の「シミリスク」ケアで、 シミリバウンドを防ぐ。</p> <p style="text-align: center;">2種の美白有効成分(4MSK<sup>※2</sup>、m-トラネキサム酸<sup>※3</sup>)</p> <p style="text-align: center;">紫外線防御最高値(SPF50+・PA++++)</p> <p style="text-align: center;">【新配合】シークワサーエキスGL(保湿)<sup>※4</sup></p> <p style="text-align: center;">Sヒアルロン酸(保湿)<sup>※5</sup></p> <p>○みずみずしく広がりなじんだ後はしっとりなめらか。日中もうるおっている肌を保ちます。</p> <p>○シミ、色ムラを目立たせない美発光演出のトーンアップ効果で明るくつやのある仕上がりです。</p> <p>○ファンデーションののり、もちを良くする化粧下地としても使え、肌をなめらかに整えます。</p> <p>○乾燥による小じわを目立たなくします。(効能評価試験済み)</p> <p>○無香料・アレルギーテスト済み・ニキビのもとになりにくい処方。 (全てのかたにアレルギーが起きない、ニキビができないというわけではありません。)</p> <p>※5 アセチル化ヒアルロン酸</p> <p>&lt;使用法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●朝のお手入れの最後に、手のひらに1円硬貨大よりやや小さめの量を取り、顔の5カ所(両ほお、額、鼻、あご)に円を描くように塗り広げます。</li><li>●指全体を使って、中心から外側へのぼすようにしてなじませ、フィットさせます。</li></ul>  <p>●通常の洗顔料で落とせます。(化粧下地として使い、ファンデーション類を塗ったときはメイク落としをお使いください)</p>

「HAKU」ブランドサイト <https://www.shiseido.co.jp/haku/>

「HAKU」Instagram [haku\\_shiseido](https://www.instagram.com/haku_shiseido)

「HAKU」LINE [@haku](https://www.line.me/@haku)

## 参考資料

### R&D 理念『DYNAMIC HARMONY』

本研究は、資生堂独自の R&D 理念『DYNAMIC HARMONY』の Inside/Outside というアプローチのもと進めました。シミという色味の違いとして外から見える肌悩みに対し、シミの中で起こっているシミの根本要因とメカニズムの本質に迫り、根本的なシミの予防を目指します。

R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」とは

・資生堂、独自の R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」を制定(2021 年)

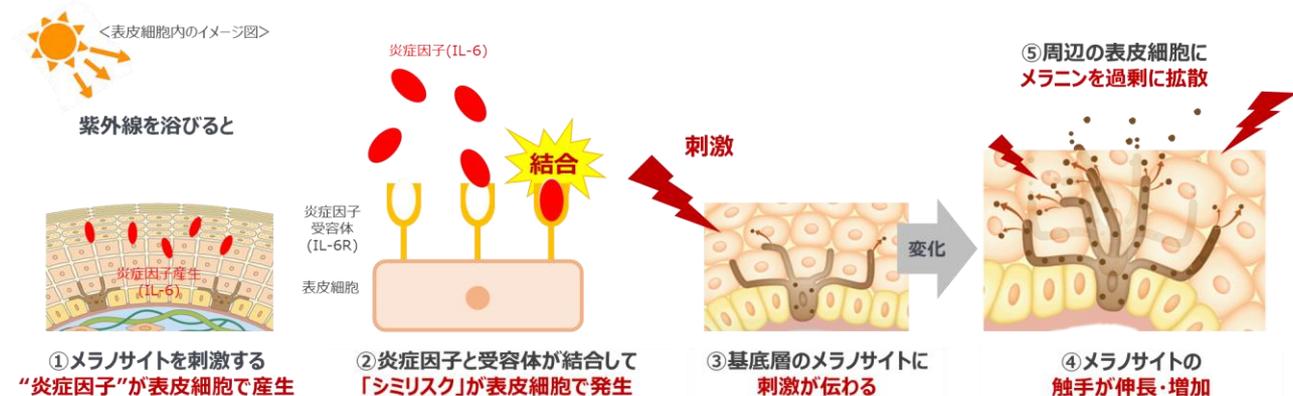
<https://corp.shiseido.com/jp/news/detail.html?n=00000000003252>

・「DYNAMIC HARMONY」特設ページ

<https://corp.shiseido.com/jp/rd/dynamicharmony>

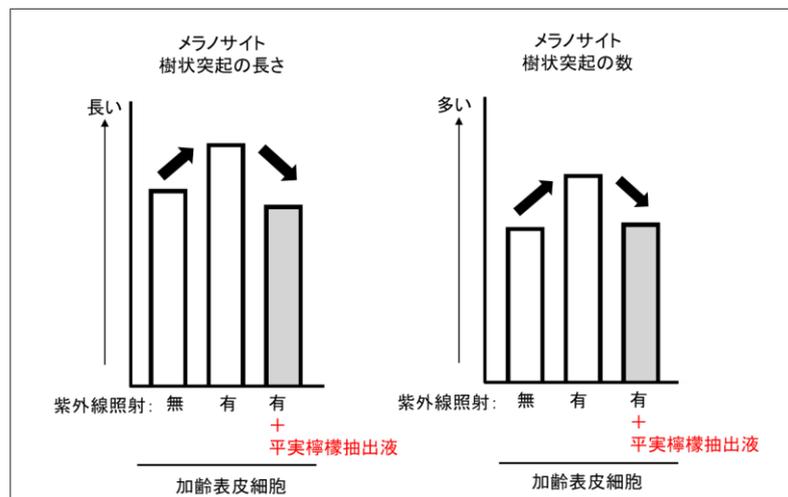
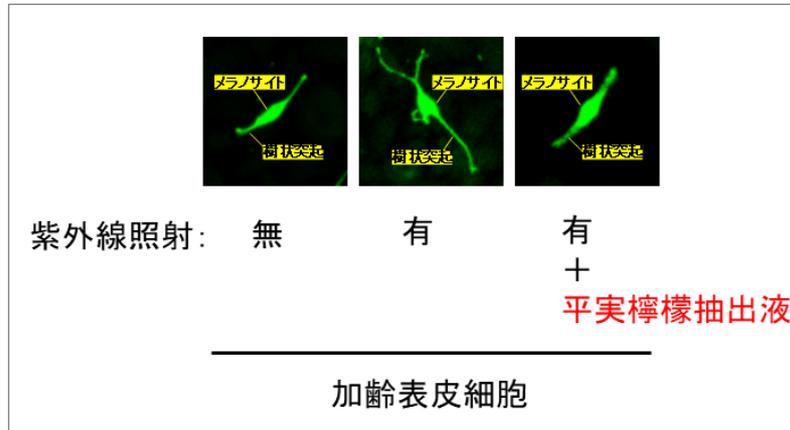
### シミリバウンドを誘発する“日中の「シミリスク」”

日中は紫外線などの影響で表皮細胞内に炎症因子が発生します。この炎症因子を表皮細胞にある受容体がキャッチすると、メラノサイトが活性化されてしまいます。シミのある肌はこの受容体が多く存在し、その分多くの炎症因子をキャッチするので、メラノサイトをより活性化させ、最終的にシミの原因であるメラニンを過剰に拡散してしまいます。



## IL-6R の発現を抑制する有効なエキスを発見

紫外線によるシミの発生・悪化リスクが、加齢による IL-6R の発現促進を通して高まることが分かったことから、IL-6R の発現を抑制する薬剤の探索を行いました。その結果、平実檸檬抽出液に表皮細胞の IL-6R の発現を抑制する効果があることを発見しました。さらに、平実檸檬抽出液は、加齢表皮細胞とともに共培養したメラノサイトの樹状突起の数と長さの増加・伸長を抑制する効果があることを発見しました。



## “炎症因子受容体”を抑制する平実檸檬抽出液

シミ悩みを抱える肌に多く存在する、炎症因子受容体に対して、平実檸檬抽出液を与えると、受容体の数を減らすことができます。炎症因子受容体が少なくなった肌は、日中の「シミリスク」が抑制され、シミリバウンドを防ぐことができます。

日焼け止めでも防げない「シミリスク」ケア

**平実檸檬抽出液**

シミリバウンド要因となる受容体を減らして必要以上に炎症因子を統合させない

